

1日 火曜

ルカ



9:1 イエスは、十二人を呼び集めて、彼らに、すべての悪霊を追い出し、病気を直すための、力と権威とをお授けになった。

9:2 それから、神の国を宣べ伝え、病気を直すために、彼らを遣わされた。

9:3 イエスは、こう言われた。「旅のために何も持って行かないようにしなさい。杖も、袋も、パンも、金も。また下着も、二枚は、いりません。

9:4 どんな家にはいっても、そこにとどまり、そこから次の旅に出かけなさい。

9:5 人々があなたがたを受け入れないばあいは、その町を出て行くときに、彼らに対する証言として、足のちりを払い落としなさい。」

9:6 十二人は出かけて行って、村から村へと回りながら、至る所で福音を宣べ伝え、病気を直した。

9:7 さて、国主ヘロデは、このすべての出来事を聞いて、ひどく当惑していた。それは、ある人々が、「ヨハネが死人の中からよみがえったのだ。」と言い、

9:8 ほかに人々は、「エリヤが現われたのだ。」と言い、さらに別の人々は、「昔の預言者のひとりかよみがえったのだ。」と言っていたからである。

9:9 ヘロデは言った。「ヨハネなら、私が首をはねたのだ。そうしたことがうわさされているこの人は、いったいだれなのだろう。」ヘロデはイエスに会ってみようとした。

9:10 さて、使徒たちは帰って来て、自分たちのして来たことを報告した。それからイエスは彼らを連れてベツサイダという町へひそ

かに退かれた。

9:11 ところが、多くの群衆がこれを知って、ついて来た。それで、イエスは喜んで彼らを迎え、神の国のことを話し、また、いやしの必要な人たちをおいやしになった。

9:12 そのうち、日も暮れ始めたので、十二人はみもとに来て、「この群衆を解散させてください。そして回りの村や部落にやって、宿をとらせ、何か食べることができるようにさせてください。私たちは、こんな人里離れた所にいるのですから。」と言った。

9:13 しかしイエスは、彼らに言われた。「あなたがたで、何か食べる物を上げなさい。」彼らは言った。「私たちには五つのパンと二匹の魚のほか何もありません。私たちが出かけて行って、この民全体のために食物を買うのでしょうか。」

9:14 それは、男だけでおよそ五千人もいたからである。しかしイエスは、弟子たちに言われた。「人々を、五十人ぐらいずつ組にしてすわらせなさい。」

9:15 弟子たちは、そのようにして、全部をすわらせた。

9:16 それとイエスは、五つのパンと二匹の魚を取り、天を見上げて、それらを祝福して裂き、群衆に配るように弟子たちに与えられた。

9:17 人々はみな、食べて満腹した。そして、余ったパン切れを取り集めると、十二かごあった。

私たちは救われた後も地上に留まっていますが、それはまだ救われていない人に、福音をのべ伝えるためです。ここにはそのための大切な事柄が述

べられています。

救われた者には権威が与えられています。祈りを主が聞いてくださるということです。未信者のためにも、祈るなら主は聞いてくださいます。祈りに人の心は開かれるでしょう。救いのためには私たちの持ち物は不要です。もちろん人に届くためには、様々な趣味なども有効ですが、それはあくまでも過程です。福音を伝えるときには、物は要りません。イエス様が弟子たちを素手で遣わしたのは、物ではなく主御自身に頼らせるためです。

人々が受け入れないばあいは、いつまでもその人に固執しないで、次の人にいくべきです。もちろんまた戻ってくるのもいいでしょうが、福音を必要としている人はたくさんいるのです。1人の人とだけ関わってはいは、他の人の救いのチャンスを逃してしまいます。

パンは主が増やして、弟子が与えます。主のみわざはそのようなもので、私たちこそが与える働き人です。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

